

キボシケシゲンゴロウ

Allopachria flavomaculata

兵庫県：要調査

環境省：情報不足(DD)

種の概要

体長2.5mm内外。体色は黒褐色で黄褐色の斑紋がある。水質が良好な河川に生息し、岸辺の植生の根際やコケ間、落ち葉溜まりなどに潜み、主として夜間に活動する。



写真提供：森正人

国内分布

北海道、本州、四国、九州、対馬、屋久島、種子島

県内分布記録

神戸市、豊岡市、宍粟市、丹波篠山市、丹波市

選定理由

人為性		特殊生息環境	学術性		
個体数激減	生息環境激変		分布が極限	分布の限界	希少
		○			○

特記事項

新規追加種

水質が良好で岸辺に植生等が存在する多様な環境の河川に生息することから、河川改修等を行う際には留意する必要がある。

保護上の留意点

河川環境の保全